

山科郵便局

料金別納郵便

あきらめない
子どもたちの
未来を!

Akira Yoshii
市政報告通信

郵便はがき



京都市会議員 **吉井あきら**

〒607-8451 京都市山科区厨子奥若林町60-1
松本ビル2F-B号
TEL.075-501-5800 FAX.075-501-3211

皆様方におかれましては、新春をお健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、は平成から令和の時代へと移り、天皇陛下の即位を国民が心からお祝いし、敬愛の念をもって受入れられている光景を目にすることで、脈々と受け継がれてきた日本の心を再確認し、日本人として誇りを持って未来へ進んで行く決意したところでございます。今年、は東京オリンピックが開催されます。日本人選手の活躍を期待するとともに、オリンピックをきっかけに日本の文化、観光が全世界に発信されることを楽しみにしています。

昨年四月の統一地方選挙で四期目の当選をさせていただきました。初心忘れることなく、新たな気持ちで全力を尽くして参りますので、温かいご支援ご協力を賜りますようよろしく願っています。又、二月には京都市長選挙です。その際には皆様のお力添えをよろしく願っています。

令和二年が皆様にとりまして輝かしく平安な年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和二年 睦月

京都市会議員

吉井あきら

11月市会本会議で代表質問させていただきました!

子どもたちを豊かに育むことができるまちへ!

●京都刑務所移転先 市内を中心に具体的検討へ



京都刑務所敷地をはじめとする国有地の有効活用を実現するために、移転先を具体化するなど、課題を解決していく必要がありますが、国の理解・協力を得ながら、今後、どのように取り組まれるのか、市長の決意を含めてお聞かせください。

答弁 門川大作市長

国と良好な関係を維持しながら意見交換を重ねる中で得られた立地条件等をもとに、市内を中心に移転先に関する情報収集を幅広く行い、早急に具体的な提案ができるよう取り組むなど、国有地の有効活用を必ず実現するとの強い決意の下、全力を挙げてまいります。

●市内周辺部における用途制限、建築規制緩和へ! 魅力と活力を高め人口増へ



京都の将来を展望し、持続可能な京都のまちづくりを進めるためには、市内周辺部の活性化を積極的に図ることが、とりわけ重要と考えます。お考えをお聞かせください。

周辺地域における用途制限や建築規制等の緩和を検討してはどうでしょうか。

答弁 門川大作市長

特色ある多様な市内周辺地域のポテンシャルを存分に引き出し、魅力と活力を高めることが、まずもって重要と考えており、都市の将来像と地域特性を見据え、建物用途や規模制限の見直しを検討するなど、より戦略的に都市計画手法を活用してまいりたいと考えております。

●可動式ホーム柵 北大路駅設置へ!



ホーム柵の設置は、視覚に障害のある方をはじめ、ご利用者の命にかかわることであり、1日も早く全駅設置が望まれるものであり、安全への投資は惜しむべきでないと考えますが、同時に将来の財政負担をしっかりと見据えることも必要です。収支見直しを含め、現在の検討状況について、お答えください。

答弁 鈴木章一郎副市長

吉井議員御指摘のとおり、視覚に障害のある方の御利用が多く、京都府視覚障害者協会から陳情も頂いている北大路駅において、何とか早期に可動式ホーム柵を設置できないものか検討を進めてまいりました。

北大路駅への可動式ホーム柵の設置については、多額の費用を要する車両改造を行うことなく、乗務員が手で列車の停止と柵の開閉を行う現行の手法が活用できると考えており、令和4年度中の設置を目指してまいります。



京都市会議員

吉井あきら

